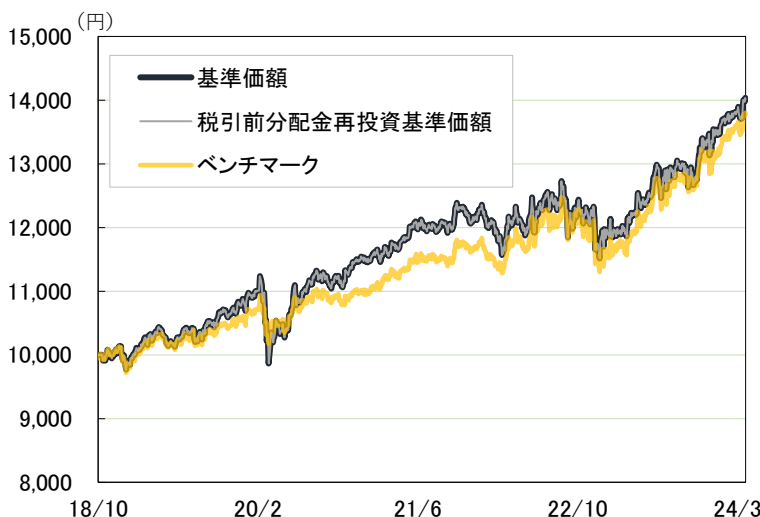


ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート
追加型投信/海外/債券

【ファンドの特色】

- ウエスタン・グローバル債券マザーファンドを通じて、主に日本を除く世界の公社債に投資を行います。
- 原則として、取得時において1社以上の格付機関から投資適格(BBB-／Baa3)以上の長期格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債を主要投資対象とします。ただし、取得時において信託財産の20%を上限としてこれを下回る信用力の公社債に投資することがあります。
- 外貨建資産の為替ヘッジは、原則として行いません。

【基準価額の推移】



設定日: 2018年10月10日

上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。基準価額は信託報酬控除後のものです。

※ブルームバーグ・グローバル総合(日本円除く)インデックス(円換算ベース)は、ブルームバーグ・グローバル総合(日本円除く)インデックスを委託会社が独自に円換算したものです。

※「Bloomberg®」およびブルームバーグ・グローバル総合(日本円除く)インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited(以下「BISL」)をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社とは提携しておらず、また、ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

【基準価額及び純資産総額】

基準価額	14,007円	純資産総額	約 15百万円
------	---------	-------	---------

【基準価額の騰落率(税引前分配金再投資)】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	1.47%	3.90%	9.10%	15.35%	19.81%	40.07%
ベンチマーク*	1.43%	4.90%	8.35%	16.43%	21.95%	37.86%

※ブルームバーグ・グローバル総合(日本円除く)インデックス(円換算ベース)
ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。

【分配実績】

決算月	2019年10月	2020年10月	2021年10月	2022年10月	2023年10月	設定来合計
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円

一万口当たりの分配金額(税引前)です。

運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

【基準価額の要因分析】

	当月						設定来
	2024年3月末	2024年2月末	2024年1月末	2023年12月末	2023年11月末	2023年10月末	2018年10月10日～
基準価額変動額	203円	103円	220円	107円	625円	-90円	4,007円
公社債損益	121円	-185円	-224円	480円	620円	-94円	-702円
利子収入	33円	33円	37円	32円	32円	35円	1,860円
為替要因等	55円	260円	413円	-400円	-22円	-25円	3,174円
信託報酬	-6円	-6円	-6円	-5円	-5円	-6円	-325円

出所: T-STARのデータを基に委託会社が作成

上図はT-STARのデータを基に算出した基準価額変動の主要項目別の概算値です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。

四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。

ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート
追加型投信/海外/債券

<ウエスタン・グローバル債券マザーファンドの運用状況>

【ポートフォリオの概況】

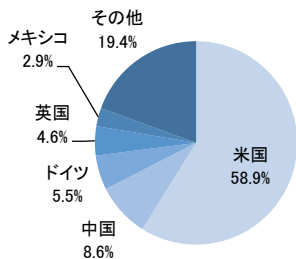
銘柄数	490
平均格付*1	A+
デュレーション*2	8.0年
最終利回り	3.6%

- 平均格付けとは、基準日時時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。格付は、S&PおよびMoody'sにより付与された格付の内、高いものを使用しています。
- ポートフォリオで保有する先物等を考慮しています。

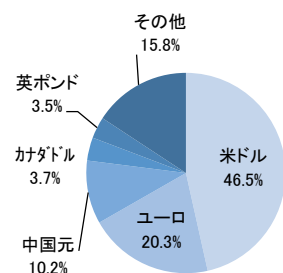
【組入債券上位10銘柄】

	銘柄	クーポン(%)	償還年月
1	米国国債	0.375	2026/01/31
2	米国国債	0.375	2024/08/15
3	WA CHINA BOND	-	-
4	メキシコ国債	7.750	2042/11/13
5	米国国債	2.625	2027/05/31
6	米国国債	0.750	2026/04/30
7	米国国債	1.375	2033/07/15
8	ドイツ国債	0.500	2030/04/15
9	米国国債	1.375	2050/08/15
10	ドイツ国債	1.700	2032/08/15

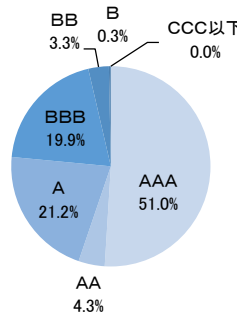
【国別構成比率】



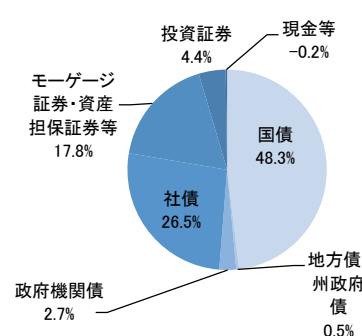
【通貨別構成比率】



【格付別構成比率】



【セクター別構成比率】



国別及び格付別の資産配分は現物投資有価証券を対象として算出・作成しています。
格付別の資産配分は、S&P社、ムーディーズ社のうち最上位の格付で算出・作成しています。
構成比率は小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合があります。

【運用概況コメント】

・今月の市場動向

米国では、利回りが若干低下（価格は上昇）しました。冴えない米経済指標やパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言、米連邦公開市場委員会（FOMC）で年内3回の利下げ見通しが維持されたことなどが利回りの低下要因となりました。欧州では、利回りが低下（価格は上昇）しました。FRBがFOMCで年内3回の利下げ見通しを示したことや、スイス国立銀行（中央銀行）が利下げを決定した流れから、欧州中央銀行（ECB）の金融政策を巡る市場の見方もハト派寄りにシフトし、ドイツの利回りは低下しました。

米国社債セクターについては、スプレッドが縮小しました。欧州社債セクターについても、スプレッドが縮小しました。

米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。日銀がマイナス金利の解除などを発表したものの、市場では既に織り込み済みの見方が強かったため、実際に金融政策決定会合で修正案が発表された後は、米ドル高・円安が進みました。その後、日本の財務省・金融庁・日銀が三省会合を開き、足元の円安進行をけん制したことから、米ドル・円相場の上値は抑えられました。ユーロ・円相場は、ほぼ横ばいとなりました。日銀の金融政策決定会合後に円が対主要通貨で下落する中、対ユーロでも円安が進行しました。ただその後、日本の当局が円安をけん制したことから、ユーロ安・円高が進みました。

・今月の運用実績

当ファンドのパフォーマンスは、ベンチマークを上回りました。

デュレーション戦略については、ポートフォリオ全体として長期化していたことがプラスとなりました。

国別配分戦略については、一部の新興国債のオーバーウェイトがマイナスとなりました。

セクター配分戦略については、投資適格社債のオーバーウェイトがプラスとなりました。

通貨戦略については、メキシコペソのロングポジションがプラスとなった一方、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナのロングポジションがマイナスとなりました。

・今後の見通しと運用方針

当ファンドは日本を除く世界の公社債を主要投資対象とします。ウエスタン・アセットのグローバル運用体制全体を活用して策定された全社的な運用見通し及び戦略に基づき、投資の意思決定を行います。

地域別及び国別配分に関しては、マクロ環境を注意深く分析し、債券市場における相対的な投資魅力度を判断します。分析の結果、リターンが相対的に向上すると判断した経済地域の投資比率を引き上げます。インフレ動向やその期待水準、中央銀行の政策予想等を考慮して、デュレーション及びイールドカーブの調整を行います。セクター配分においては、経済情勢全般を分析し、セクターに与える影響を見極めます。各セクターの利回りスプレッドに影響するファンダメンタルズ要因を把握し、魅力的なセクターを特定します。個別銘柄については主にボトムアップのプロセスを通じて、適正に評価されていない（ミスプライスされている）証券や、過小評価されている証券を特定します。通貨については、景気判断に基づく戦略を立て、機動的なポジション調整を行っていく方針です。

ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート
追加型投信／海外／債券

【当ファンドについてのご注意事項】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので基準価額は変動します。また、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動による影響を受けます。
- 投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 当ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は預貯金と異なります。
- 基準価額を変動させる要因として、主に「為替変動リスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」、「カントリーリスク」、「デリバティブ取引等のリスク」などがあります。リスクは上記に限られるものではありません。

留意点

- 収益分配金は分配方針に基づいて毎決算時に委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額等の場合は、分配を行わないことがあります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用を行うため、マザーファンドにおいて他のベビーファンドによる追加設定、一部解約等に伴う有価証券の売買等が行われた場合、当ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。

ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート
追加型投信／海外／債券

【お申込みメモ】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込受付分とします。
購入・換金の 申込受付不可日	ロンドンの銀行休業日またはニューヨークの銀行休業日の場合には、購入・換金申込は受けません。
信託期間	2028年10月10日まで(2018年10月10日設定) ※信託期間は延長することがあります。
決算日	毎年10月9日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、配分方針に基づき分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 配当控除及び益金不算入制度の適用はありません。

【ファンドの費用】 ※詳しくは最新の交付目論見書をご覧ください

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	ありません。(有価証券届出書提出日現在) ※購入時手数料は販売会社が定めるものとします。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対し 年率0.462%(税抜0.42%) ※運用管理費用(信託報酬)は毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日のときは、その翌営業日を6ヵ月終了日とします。以下同じ。)および毎決算時または償還時に当ファンドの信託財産から支払われます。 ※投資顧問会社の報酬は、委託会社が当ファンドから受ける報酬から支払われますので、当ファンドの信託財産からの直接的な支払いは行われません。 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料、保管費用、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税、その他諸費用(監査費用、印刷等費用、計理およびこれに付随する業務の委託等の費用、受益権の管理事務費用等。)等を信託財産から支払います。 その他諸費用等は毎日計上され毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎決算時または償還時に、日々の純資産総額に年率0.05%を乗じて得た金額の合計額を上限として委託会社が算出する金額が、その他については原則として発生時に実費が、信託財産から支払われます。 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※投資者の皆さまにご負担いただく手数料等の合計額については、当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート
追加型投信／海外／債券

【委託会社、その他関係法人の概況】

委託会社	フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
投資顧問会社	ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー (在 米国) ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド (在 英国) ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティーブイエム・リミターダ*(在 ブラジル) ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーイー・リミテッド(在 シンガポール) ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド(在 オーストラリア) ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社(在 日本)
受託会社	三井住友信託銀行株式会社

* Western Asset Management Company Distribuidora de Titulos e Valores Mobiliarios Limitada

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソースズ・インク傘下の資産運用会社です。

【販売会社】

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○

ウエスタン・グローバル債券ファンド(SMA専用)マンスリーレポート 追加型投信／海外／債券

本資料をご覧ください上でのご留意事項

- 当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。
- 当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。
- 当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。
- この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することをご遠慮ください。
- 当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。
- 投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。
- 投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。
- 投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。
- 投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。